

OCDI

2018
SPRING

Vol.9

平成29年度 OCDI講演会

Index

P.2

主催者挨拶

一般財団法人国際臨海開発研究センター 理事長 富田 英治

P.3

来賓挨拶

国土交通省大臣官房技術参事官 浅輪 宇充

P.4

バヌアツ国港湾を巡る最近の動き

一般財団法人国際臨海開発研究センター 調査役 山口 和之

P.12

パプアニューギニア国港湾を巡る最近の動き

一般財団法人国際臨海開発研究センター 調査役 能勢 道治

P.18

スリランカ国港湾を巡る最近の動き

一般財団法人国際臨海開発研究センター 首席研究員 島田 敬

P.23

コートジボワール国港湾を巡る最近の動き

一般財団法人国際臨海開発研究センター 理事長 富田 英治

P.28

OCDI TOPICS



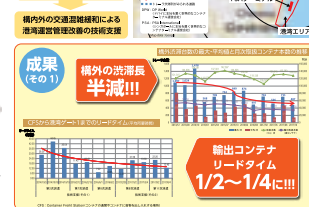
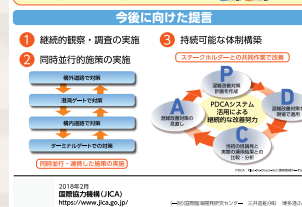
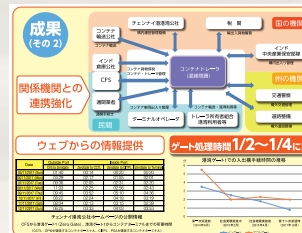
平成29年度OCDI講演会 (P.2)



来賓挨拶 (P.3)



コートジボワール国港湾を巡る最近の動き (P.23)



平成29年度OCDI講演会

2017年12月7日、OCDI講演会を開催した。今回の講演会では、OCDI役職員から、それぞれ、バヌアツ国、パプアニューギニア国、スリランカ国およびコートジボワール国の港湾の状況について、報告を行った。



平成29年12月7日（木） 於：都道府県会館

主催者挨拶

一般財団法人国際臨海開発研究センター 理事長 富田 英治

皆さん、こんにちは。富田でございます。本日は師走の大変お忙しい中、このように多数ご参集いただきまして、まことにありがとうございます。OCDI講演会は今年で13回目を数えます。これまでいろいろな試みをしながら実施してきた、時には大変高名な方をお呼びして、お話ししていただいたこともありますが、今年はお手元のプログラムを見ていただくとわかりますように、すべて内部の者が講演をいたします。

「OCDIが最近どんなことをやっているのかを聞く機会をつくってほしい」というご要望もあって、今年はこのよう試みをさせていただきました。今日報告させていただく

4件は、いずれも最近終わったもの、あるいは終わりつつあるので、いろいろな特徴がある案件です。

今年は全員内部の講師ですので、どうぞ容赦のないご意見、ご質問をお願いしたいと思います。

それから非常に限られた時間ですので、議論が白熱しても時間が来たらタイムキーパーが議論を打ち切ります。したがって続きは、この後の交流会でやっていただきたいと思います。本日は意義のある講演会になりますよう、皆様方のご協力をお願いし、ご挨拶とさせていただきます。よろしく願いいたします。（拍手）



ご紹介いただきました国土交通省で港湾局を担当しております大臣官房技術参事官の浅輪でございます。OCDI講演会の開催にあたりまして、一言ご挨拶申し上げたいと思います。

まずは本日お集まりの皆様方には日ごろより国土交通行政、とりわけ港湾行政に多大なるご協力、ご支援をいただいておりますことを、この場を借りて厚く御礼申し上げたいと思います。年末になりまして、いままさに税制・予算政府案に向けて最終的なところを一生懸命やっているところです。また引き続き来年、年が明けても皆様方のご協力をお願いしたいと思います。

OCDIにおかれましては、昭和51年に設立されて以来40年以上という長きにわたり、世界各国の港湾の調査研究、あるいは港湾関係者の人材育成に精力的に取り組んでいただいております。この結果として世界各国の成長に非常に大きく寄与されていることに、この場を借りてあらためて御礼申し上げたいと思います。

私も国際協力を現場で担当させていただいたことがありますが、世界各国に行くときOCDIの名前はどこへ行っても非常に有名です。

さて、本日のOCDI講演会では、最新の各国の事情を、富田理事長はじめOCDIの幹部の方からお聞かせいただけるということです。お集まりの皆様方で最新の情報をしっかり共有できるいい機会だと思っております。まことにありがとうございます。



政府におきましては、インフラの海外輸出、海外展開を強力に進めているところです。総理をはじめトップセールスをどんどん進めています。港湾分野におきましても、いろいろな案件を進めさせていただいております。いわゆる「川上から川下まで」という言い方がされていますが、特に最近、港湾の構想段階から運営段階に至るまでの一貫した取り組みを進めていくことが非常に重要なポイントになってきております。

私どもも一生懸命その取り組みを行っているところですが、引き続きOCDIさんをはじめ皆様方にご協力いただければと思っております。

そういう中でOCDIにおかれましては、この6月に国際港湾運営研究所を設置して、海外における港湾運営に関する調査研究を行うなど、さまざまな取り組みが行われていると伺っております。今後ますますご活躍、ご尽力いただくことを期待するところでございます。

結びになりましたが、本日お集まりの皆様方のますますのご健勝とご発展、そしてつつがなく年末、新しい年を迎えられることをご祈念申し上げまして、私のお祝いのご挨拶とさせていただきます。本日はまことにおめでとうでございます。(拍手)